

## 〔国際会議発表〕

発表研究者	北海道大学 博士後期課程 春日 遥	2202101
参加会議	7th International Conference on Animal-Computer Interaction	
開催場所	ミルトン・キーンズ市・英国	
出張期間	2020年11月10日～11月12日	
発表論文	Exploring the Needs and Ways to Use Virtual Reality to Understand Animals' Perceptions : A Field Study in a Science Workshop and Exhibition 動物の知覚理解へのVRの応用の手法と需要の模索：サイエンス・ワークショップと展示会におけるフィールド調査	

## 概要：

国際学会 Animal-Computer Interaction (ACI) は、動物を対象にしたテクノロジーをテーマとする学会であり、動物の健康や環境エンリッチメントの向上、動物がユーザとして用いる道具のデザイン、そしてヒト－動物関係の向上のための意識調査などを対象としている。ACIには、多岐にわたる分野の研究者が参加し、複合領域の研究が発表される。また、ACMとSIGCHIが共催として名を連ね、発表された論文はdoi番号を付与されACMのデジタルライブラリに採録される。

ACIの特に優れた効果として、他の専門性を持った研究者との対話から、研究の更なる応用先のインスピレーションや実証実験の協力先などを得ることがある。また、開催場所である英国は動物福祉の法整備が進んでいるという点や、The Open Universityは世界に先駆けてサイエンス・コミュニケーションの教育プログラムが開講された機関であるという点からも、本研究の発表の場として最も適した場所のひとつであり、研究の更なる展望を開くような議論が期待される。

得られた成果として、新たな協力先が挙げられる。ACI研究で著名な英国グラスゴー大学のIlyena Hirskyj-Douglas講師に研究について関心をもってもらい、海外学振の受入先を得るに至った。また、他の参加者とも、ACI内ワークショップの成果から新たな国際会議論文を共著として執筆し、フィンランド国開催のAcademic Mindtrek 2021にて発表するに至った。